



十和田市

議会だより

第55号

平成30年8月1日発行

6月定例会号

目次

- ◆議案審議の状況 2
- ◆一般質問 3
- ◆市議会・市民との
意見交換会 8
- ◆行政視察報告 9
- ◆常任委員会所管事務
調査報告 9
- ◆全国市議会議長会
表彰 9
- ◆請願等の状況
次回日程など 10



市役所新庁舎建設中！

※写真は6月末のものです。

発行／十和田市議会

編集／議会だより編集委員会

〒034-8615 青森県十和田市西十二番町6番1号
TEL (0176) 51-6781 FAX (0176) 25-0726

ホームページ <http://www.city.towada.lg.jp/bunya/sigikai/>
E-mail gikai@city.towada.lg.jp

十和田市議会 検索

6月定例会

— 議案審議の状況 —

平成30年第2回定例会は、6月8日から15日間の会期で開かれました。三本木中学校建設に関する契約の締結を初め、議案13件（議員提出議案1件含む）、報告18件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

三本木中学校建設に関する契約の締結

- ◇三本木中学校校舎建築工事請負契約の締結
契約金額：19億4,400万円
契約の相手方：福萬組・田中組・経商事特定建設工事共同企業体
- ◇三本木中学校校舎電気設備工事請負契約の締結
契約金額：1億9,656万円
契約の相手方：谷島電気・高瀬電工特定建設工事共同企業体
- ◇三本木中学校校舎機械設備工事請負契約の締結
契約金額：1億5,228万円
契約の相手方：桜田設備工業・オキタ工業特定建設工事共同企業体

平成30年度一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ1億3,850万4,000円を追加し、それぞれの総額を323億387万5,000円とするもの。歳出の主なものは次のとおり。

- ◇コミュニティ助成事業
コミュニティの健全な発展を図るため、町内会等が実施する集会施設の整備及び地域活動に必要な備品の購入に対し助成するもの
- ◇担い手確保・経営強化支援事業
農産物の付加価値及び売上高の拡大又は先進的な農業経営の確立に意欲的な地域の担い手の育成推進を図るため、融資を活用した農業用機械の導入費用について、事業者に対し費用の一部を補助するもの
- ◇林業・木材産業等振興施設整備事業
森林の整備・保全の推進、林業・木材産業の健全な発展と木材利用の推進を図るため、必要な高性能機械の導入費用について、事業者に対し費用の一部を補助するもの

十和田市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例の制定

子ども医療費の受給資格の認定における乳幼児の保護者に係る所得制限を今年度改正された青森県の制度と同様に緩和するためのもの

主な質疑

Q この改正により、給付対象者はどの程度ふえるか。

A 現在の受給状況は約70%ですが、約95%が対象となり、約700人が新たに要件を満たすこととなります。

その他可決した主な議案

- ◇十和田市税条例等の一部を改正する条例の制定
地方税法の一部改正に伴い、市民税の非課税限度額の引き上げ、たばこ税の段階的な引き上げ、中小企業の設備投資を対象とする固定資産税の特例措置の創設等所要の改正をするためのもの
- ◇十和田市介護保険指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスに係る基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
介護保険法の一部改正に伴い、新たに創設された共生型地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める等所要の改正をするためのもの



氣田 量子 (自民公明クラブ)

地域包括支援センターに

わかりやすい名称を

「高齢者のあんしん相談所」と

サブ看板を設置する

議員 4月から地域包括支援センターを1カ所から3カ所に増設し、高齢者の相談や支援を充実させたが、名称が難しく、高齢者のための相談窓口であることが市民に周知されていない。見ただけで誰が利用できるのかわかるように名称をつけて足しては。

議員 今年度、国は40歳以上のひきこもりの実態を調査することとしており、対応に本腰を入れている。生活困窮者自立支援法に基づくひきこもりの社会復帰支援をどのように進めるのか。

議員 子育て世代の女性の社会進出に、祖父母による保育で支援が求められている。昔と今の育児の違いを紹介している祖父母手帳のような子育てのハンドブックを作る考えは。

健康福祉部長 「高齢者のあんしん相談所」というサブ看板を、各センターの入り口等、見やすいところに設置するよう進め

健康福祉部長 健康増進課で、保健師による個別相談、専門医による「こころの相談」を行っており、必要に応じて青森県ひきこもり地域支援センターとも連携をしております。また、生活福祉課で生活困窮に関する相談を行っています。相談福祉医療、就労等、各窓口の連携のもと、ひきこもり

健康福祉部長 市は、乳幼児健診に同行した祖父母や保護者に対して保健師や助産師等による講話や個別相談をしたり、乳児家庭訪問の際に、その家庭の状況に応じて祖父母に育児等に関する情報提供をしたりしています。祖父母手帳については、他市の状況を踏まえ、調査研究したいと考えています。

DMO設立に向けたスケジュールは 来年4月の業務開始を目指す



櫻田 百合子 (市民連合クラブ)

月から業務開始できるように取り組んでいきます。

議員 人材の確保をどう進めるのか。

観光商工部長 企業から、マーケティングなどができる専門的な人材を派遣してもらおう可能性を検討しています。地域観光資源の発掘から誘客に関する専門知識を持ち、戦略策定や活動のリードができる人物像を思い描いています。また中核人材の育成や中期的な組織づくりも重要と考えており、秋ごろまでに見通しをつけたいと考えています。

の重症化予防の取り組みは。

議員 糖尿病予防対策事業の血糖値測定キャンペーンは、これまでの取り組みと何が違うのか。

健康福祉部長 糖尿病の早期発見・治療に向け、医師が従事し、必要に応じて受診を勧めている点や、看護師・保健師・栄養士も従事し、測定結果をもとに栄養や運動等の相談や支援ができ、予防意識を高めている点です。

議員 子育て世代の女性の社会進出に、祖父母による保育で支援が求められている。昔と今の育児の違いを紹介している祖父母手帳のような子育てのハンドブックを作る考えは。

議員 子育て世代の女性の社会進出に、祖父母による保育で支援が求められている。昔と今の育児の違いを紹介している祖父母手帳のような子育てのハンドブックを作る考えは。

議員 子育て世代の女性の社会進出に、祖父母による保育で支援が求められている。昔と今の育児の違いを紹介している祖父母手帳のような子育てのハンドブックを作る考えは。

議員 十和田版DMO設立に向けたスケジュールと進捗状況は。

議員 糖尿病患者数の実態は。国民健康保険加入者の状況によると、平成27年度から29年度までの各年度の糖尿病患者数は1709人、1827人、1891人、糖尿病に起因する人工透析患者数は12人、14人、15人と、それぞれ増加しています。

議員 糖尿病性腎症



新設された東地域包括支援センター

議員 子育て世代の女性の社会進出に、祖父母による保育で支援が求められている。昔と今の育児の違いを紹介している祖父母手帳のような子育てのハンドブックを作る考えは。

議員 子育て世代の女性の社会進出に、祖父母による保育で支援が求められている。昔と今の育児の違いを紹介している祖父母手帳のような子育てのハンドブックを作る考えは。

議員 十和田版DMO設立に向けたスケジュールと進捗状況は。

議員 糖尿病患者数の実態は。国民健康保険加入者の状況によると、平成27年度から29年度までの各年度の糖尿病患者数は1709人、1827人、1891人、糖尿病に起因する人工透析患者数は12人、14人、15人と、それぞれ増加しています。

議員 糖尿病性腎症



糖尿病の早期治療で人工透析回避へ

第2回定例会は、10人の議員から一般質問がありました。紙面の都合上、各議員が指定した質問事項とその答弁を要約して掲載しています。詳細については、十和田市ホームページ（9月掲載予定）をご覧ください。



竹島 勝昭 (市民連合クラブ)

水循環基本法に基づき 地下水の現状調査に着手せよ

調査の必要性を研究したい

議員 市内では井戸が枯れたり、湧水量が減少したりしている。水循環基本法にある地方公共団体の責務を果たすためにも、専門家に依頼して、地下水の現状調査に着手しては。

民生部長 井戸水等の枯渇は、用水路等の整備により、地下に浸透する水が減ったことが大きな要因と考えられますが、これまででは専門家等による調査は行っていませんでした。水循環基本計画では、持続可能な地下水の保全と利用を図るため、地域の実情に応じて地下水マネジメントを流域連携の一環として推進することを位置づけているので、国や県と連携しながら、調査の必要性を研究したいと考えます。

議員 水循環基本計画

に示されている、健全な水循環に関する教育の推進等への取り組み状況は。**教育長** 昨年度、藤坂小学校では、白上湧水公園で絶滅危惧種に指定されている水生生物を捕獲し、校内で飼育しています。西小学校では、沼袋名水公園で水生生物等を捕獲し、その生態を調査しています。下切田小学校では、学区の川に稚魚を放流する取り組みを行っています。

いずれも学区内の水環境を教材とし、実体験を伴った深い学びにつながっています。今後水環境の保全も含めた環境教育の充実について、学校訪問等を通じて各校へ指導してまいります。**議員** 私たちが当たり前のよう利用している水は、何の保全策も講じなければ、将来にわたり約束されたものではない。水道水源保護条例制定に向けた調査研究の状況は。**上下水道部長** 当市と同様に地下水を水源とし、浅井戸で取水している自治体や、同様の条件である秋田県潟上市を調査した結果、水源保護区域の指定範囲、規制対象事業の選定、罰則の適用等が多くの自治体で課題とされていることから、現在その内容について検討しています。



水は絶えず循環する生命の源

議員 特別養護老人ホームは、入所希望者が多く、待機している方もいると聞く。特別養護老人ホームの数、定員数、入所待機者数はどれくらいか。**健康福祉部長** 当市には4施設あり、定員は259名です。自宅で介護されている入所待機者数は、平成29年12月時点で53名です。第7期施設整備計画では、平成30年度



舩 甚 英文 (日本共産党)

特別養護老人ホームの状況は 平成32年度までに 1施設ふやす予定

から平成32年度までに市民のみが入所できる定員29名の地域密着型特別養護老人ホームを1施設増設する予定です。

議員 要支援者名簿は住民票をもとに作成されているため、事実上ひとり暮らしの高齢者を市は把握できていない。町内会や民生委員の協力を得ながら、事実上の高齢者のひとり住まいの家庭を調べた上で名簿を作成する考えは。**健康福祉部長** 要支援者名簿への登録対象者は、70歳以上のひとり暮らしの方、70歳以上の高齢者のみで構成される世帯の方などのほか、市長が必要と認めるものとなっています。名簿に登録されていない方でも、町内会長や民生委員から見て登録が望ましい方であれば、対象に加えます。

議員 散歩やウォーキングは、介護予防や健康維持のために自分ででき

る一番簡単な方法だ。広い歩道があるところに、歩いた距離の目安を示す表示板や休憩用のベンチを整備する考えは。**健康福祉部長** 健康維持のために重要なことは、みずからが行動し、実践することであると考えています。市は、誰でも気軽に取り組める運動を重点的に推進しており、平成28年度にはウォーキングコースの整備にも取り組んでいます。今後も、市民が健康都市宣言の取り組みを継続して実施できるよう、関係機関と連携し、ウォーキングコースの設置や休憩場所について調査研究したいと考えています。



健康のために積極的に歩きましょう

2つのパークゴルフ場の 共通シーズン券導入を 利用者増に向け検討したい



齊藤重美
(自民公明クラブ)

議員 市には八甲田パ
ノラマパークゴルフ場と
高森山パークゴルフ場が
あり、県内外から利用者
が来ていて大変にぎわっ
ている。しかしパークゴ
ルフ場ごとにシーズン利
用券を購入しなければな
らないので使い勝手が悪
いという愛好者の声を聞
く。利用者がそのときの
状況等により、どちらで
も選ぶことができるよう
に、共通シーズン券を導

入しては。

市長 両パークゴルフ
場の利用者数は、天候や
各種大会の開催の有無が
大きな要因となりますが、
ここ数年やや減少傾向に
あります。共通シーズン
券の導入は、利用者増の
ため効果的と考えますの
で、八甲田パノラマパー
クゴルフ場のコース増設
に伴う使用料の見直しと
並行して検討したいと考
えています。

議員 両パークゴルフ
場の使用料を同額にして
は。

教育部長 共通シーズン
券導入による効果の検証
と施設の適正な利用者負
担のあり方等も含め、今
後検討したいと考えてい
ます。

議員 市民参加型のパ
ークゴルフ大会を開催し
ては。

教育部長 例年、全国パ
ークゴルフ十和田大会や
各パークゴルフ場指定管
理者等による各種大会が
開催されていますが、そ
の周知方法や、さらなる

利用者拡大に向けた取り
組みを、関係団体と協議
したいと考えています。

議員 八甲田パノラマ
パークゴルフ場までの連
絡道路は、一部区間が急
勾配で危険であり、高齢
者が利用しづらい。安全
のために、勾配の解消や
2車線にする考えは。

建設部長 連絡道路の市
道ヒバリ線は、起点より
道路勾配が急で、幅員が
狭い区間があることは認
識しています。しかし、
地形の状況が急で多額の
整備費用を要することに
なること、冬期間は閉鎖
されている路線であるこ
とを総合的に判断する
と、整備は難しいと考
えます。



年齢問わず楽しめるパークゴルフ



久慈年和
(市民連合クラブ)

議員 平成29年3月に
策定された下水道事業経
営戦略における汚水管
渠の全体区域整備率の目
標は、32年度までに84・
3%となっている。32年
度までの整備率の見込み
と整備区域は。

上下水道部長 平成29年
度末の整備面積は、全体
計画区域1908・6haの
うち1567・6haで、
整備率は82・1%で
す。32年度までに156
7・9ha、83・7%を見
込んでいます。整備区域
は、一本木沢、下平、上
平地区等を計画していま
すが、千歳森地区等でも
小規模の整備を実施する
予定です。

議員 平成29年度末の
公共下水道の接続率は。
また接続率の向上で、下
水道使用料を減額できな

下水道の接続率の向上で 下水道使用料の軽減を

厳しい経営環境が予想され難しい

いか。

後の市農業への影響は。

上下水道部長 接続率は
85・9%です。接続率の
向上で使用料収入の増加
は見込めますが、近年の
人口減少、節水型機器の
普及、市民の節水意識の
浸透による使用料収入の
減少や、耐用年数を超え
た施設の更新費用の発生
など、下水道事業の経営
環境は今後も厳しいもの
と想定されるため、減額
は難しいと考えています。

議員 県産業技術セン

ター農林総合研究所の藤
坂稲作部が、施設の老朽
化等により、平成31年3
月に廃止されるという報
道が先般あった。藤坂稲
作部は80余年にわたり、
寒冷地向けに耐冷性に優
れた品種を開発し、県南
地方の稲作振興に貢献し
てきた歴史がある。廃止

市長 これまで藤坂稲
作部で担ってきた寒冷地
向けの品種開発業務は、
黒石市にある農林総合研
究所に統合され、今後と
も継続して本県の水稲品
種開発を行うこととなっ
ています。品種開発に伴
う作況試験や品種展示等
の業務は、市内に現地試
験圃を設置し継続するこ
とが方向性が示されてい
ます。よって地域農業に
与える影響はほとんどな
いものと考えています。



市農業を支えてきた藤坂稲作部



戸来 伝
(柗の会)

農業用施設の長寿命化活動に支援を

国の制度を活用しながら検討したい

議員 農村地域の多面的機能を維持するための共同作業を金銭面で支援する政策として、国の多面的機能支払交付金制度がある。市ではこの制度により農地の維持や資源の向上など、地域資源の質的向上を図る共同作業に取り組んでいる。老朽化した水路の補修や更新、素掘り水路からコンクリート水路への更新、農道の舗装などを支援するため、施設の長寿命化のための活動にも範囲を広げる考えは。

化の取り組みの要望があることは認識していますので、取り組み組織等の意向を確認し、国の制度を活用しながら検討したいと考えています。



農業・農村の持つ機能を守ろう

市長 市は平成26年度から、水路・農道等の維持管理を目的とした農地維持支払交付金と、花植えなどの景観形成を目的とした資源向上支払交付金に取り組み、市内の約半分の集落がこの制度を利用しています。長寿命

議員 市民交流プラザのトイレにハンドドライヤーがないのはなぜか。
民生部長 子供が気軽に利用できる施設であり、子供の中には使用音を怖がることもあるため設置しませんでした。

議員 パワーステップの交差点にある歩道橋と歩道は安全に利用されているのか。

民生部長 南小学校や十和田中学校の児童生徒は、各校の決まりに従い安全に利用しています。利用状況の調査は、県も市も行ったことがありません。

議員 高齢者の運転免許の自主返納を進める上での課題は。

民生部長 かわりの交通手段の確保が課題です。市街地循環バスの実証運行や国の方針等とあわせ、拡充に努めます。

議員 市民文化センター第4研修室内の階段に手すりを設ける考えは。

教育部長 利便性向上と安全確保のため早急に対応したいと考えています。

市独自のAEDマップの作成を

まずは既存の全国AEDマップの活用を図りたい



堰野端 展雄
(自民公明クラブ)

と考えています。

議員 可燃ごみの約40%を占める生ごみをどう処理していくのがごみの減量化につながる。生ごみの水切りを徹底させるよう周知しては。

民生部長 生ごみの70%が水分と言われ、生ごみの水切りはごみの減量に非常に有効です。今後も広報やホームページ等で周知していき、イベント時における水切りグッズの配布や水切り器の作り方の紹介等、水切りの徹底について積極的に啓発してまいります。

議員 多くの場所にAEDが設置されるようになったが、市民はその場所を把握していない状況にある。効果的な配備に向け、市独自のAEDマップを作成する考えは。

健康福祉部長 日本救急医療財団が運営している全国AEDマップがありますので、まずはその周知を図るとともに、マップへの情報登録を民間施設に呼びかけていきたい

発を徹底する考えは。
健康福祉部長 「Q助」は、

救急車を呼ぶ目安を家庭で自己判断できるように症状の緊急度を判断できるアプリとして消防庁が作成したものです。庁内にポスターを掲示して周知を図ってききましたが、今後は広報・ホームページとわだD E子育て応援ナビに掲載してまいります。

青森県小児救急電話相談は、夜間の急な子供の病気等への対応について電話で相談できる事業です。市では、乳児の家庭訪問の際に説明したり、子どもすこやか手帳に掲載したりしていますが、今後も機会を捉えてさらに周知していきたいと考えています。



便利なサービスを利用しよう

持続可能な都市づくりを 特徴ある地域資源に 磨きをかけたい



畑山 親弘
(市民連合クラブ)

もつと努力しなければならぬのではないのか。持続可能な都市（まち）づくりのため、市の地域資源をもつと希望や魅力のあるものとして、市全体で前進させることができれば、雇用や農業の面でも都市のにぎわいが活気に満ちたものになると思うが、今後の都市づくりの進め方は。

市長 人口減少や少子高齢化が進展している中、将来のまちづくりを進めるために第2次総合計画を策定し、農業や観光資源等の魅力を最大限に活用した産業振興等、8つの柱立てをしました。人口減少対策では、上十三・和田湖広域定住自立圏の中心市として、構成市町村が連携する取り組みを進め、定住人口の確保につなげたいと考えています。

議員 まだまだ頑張れるという市の思いを伺いたい。

市長 これからのまちづくりに大事なことは、官庁街通りの桜や現代美術館等、当市にしかない見られない、体験できない特徴ある資源を生かすことです。また総合計画も、毎年見直しをしていかなければならない内容のため、どんな意見をいただきながら、必要な取り組みを進めていきたいと考えています。

議員 事実上、凍結となっている焼山地区活性化基本計画は、現在どのようになかされているか。

観光商工部長 平成25年度に焼山地区活性化基本計画を策定しましたが、その後、地方創生や人口減少対策など緊急かつ重要な課題への対応が必要となったため、計画に基づく各種事業については、可能なものから進めることとしました。平成28年度からは具体的な取り組みに着手し始め、今年度は奥入瀬溪流館エリアにある公衆トイレの改築設計、温泉引湯管の更新に向けた測量及び概略設計に取り組むこととしています。今後は状況変化も考慮しながら、この計画をベースに焼山地区の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

議員 事実上、凍結となっている焼山地区活性化基本計画は、現在どのようになかされているか。

観光商工部長 平成25年度に焼山地区活性化基本計画を策定しましたが、その後、地方創生や人口減少対策など緊急かつ重要な課題への対応が必要となったため、計画に基づく各種事業については、可能なものから進めることとしました。平成28年度からは具体的な取り組みに着手し始め、今年度は奥入瀬溪流館エリアにある公衆トイレの改築設計、温泉引湯管の更新に向けた測量及び概略設計に取り組むこととしています。今後は状況変化も考慮しながら、この計画をベースに焼山地区の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

議員 第2次総合計画では、12年後の人口は約5万6千人に減少すると推計している。平成17年の旧市・町の合併後から現在まで人口が約7千人減少したということは、いくら人口減少が全国的な傾向といっても大変なことであり、何とかしなければならぬという思いに至っている。総合計画も、そのままがいいのか。市民、議会、行政が

また、地域共生社会の実現に向け、地域の助け合いによる社会づくりのため、広域コミュニティ活動の促進に取り組んで



魅力ある地域資源の一つ 現代美術館

議員 事実上、凍結となっている焼山地区活性化基本計画は、現在どのようになかされているか。

観光商工部長 平成25年度に焼山地区活性化基本計画を策定しましたが、その後、地方創生や人口減少対策など緊急かつ重要な課題への対応が必要となったため、計画に基づく各種事業については、可能なものから進めることとしました。平成28年度からは具体的な取り組みに着手し始め、今年度は奥入瀬溪流館エリアにある公衆トイレの改築設計、温泉引湯管の更新に向けた測量及び概略設計に取り組むこととしています。今後は状況変化も考慮しながら、この計画をベースに焼山地区の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

議員 立地適正化計画における居住誘導区域の概要は。

市長 居住誘導区域は、人口減少社会においても一定の人口密度を維持し、医療・商業・福祉・公共施設等の都市機能施設を維持するために郊外流出やインフラコストを抑制することなどを目的としています。この区域に居住を誘導しながら、市民の生活環境や利便性の向上を図ることで、持続可

議員 従来の商店街活性化の取り組みに効果があがっていないので、新たな可能性を探りたい。北里大学に多くの学生や職員がいることに着目し、若者が多く住んでいるエリアを取り込むように既存の商業地域を拡張しては。

観光商工部長 少子高齢化の進展等に伴い、昨年度策定した立地適正化計画や現在策定中の第2期中心市街地活性化基本計画を通して、商業も含めた生活に必要な機能を集約し、中心市街地の密度を高め、持続的なまちづくりを目指すこととしてい



石橋 義雄
(自民公明クラブ)

焼山地区の活性化の現状は
計画をベースに
各種事業を個別に進めている

能なまちづくりに努めたいと考えています。



自然資源と景観で焼山地区活性化を



たくさんのご意見 ありがとうございました



5月31日(木)、議会活動の状況を市民の皆さんに直接報告・説明し、意見をいただく機会として、「市議会・市民との意見交換会」を開催しました。ご参加いただいた市民の皆様、誠にありがとうございました。頂戴したご意見等については、議会として調査をしたり、担当部局等へ情報を提供したりする等、今後の議論や政策形成の参考とさせていただきます。

ご意見等の一部を以下に紹介します（掲載にあたり抜粋・要約しています）。

<p>藤島会館 (37人参加)</p> <p>【出席議員】 戸来 伝 氣田 量子・石橋 義雄 竹島 勝昭</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○十和田中学校玄関前の砂利道を舗装してほしい。 ○繁華街の電柱の街区表示板が古くなっているので更新してほしい。 ○熊が頻繁に出没しているので、市で駆除してほしい。 ○繁華街や交差点等に防犯カメラを設置してほしい。
<p>立崎公民館 (32人参加)</p> <p>【出席議員】 織川 貴司 江渡 信貴・豊川 泰市 工藤 正廣</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○子育ての予算より高齢者への予算が多いが認識しているのか。 ○地方議員の担い手不足の対応として、定数を削減し報酬を上げてはどうか。 ○市民目線での市職員の対応を求める。 ○景観保護のため高森山展望台付近の木を伐採してほしい。
<p>深持ふれあいセンター (16人参加)</p> <p>【出席議員】 沢目 正俊 櫻田 百合子・舩甚 英文 小川 洋平・畑山 親弘</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○企業誘致を積極的に進めてほしい。 ○意見交換会で出された意見を適切に処理してほしい。 ○10年、20年先を考え、高森山に桜の植栽をしてほしい。 ○大規模建設事業の借金を子どもたちに背負わせないようにしてほしい。
<p>十和田湖公民館 (22人参加)</p> <p>【出席議員】 赤石 継美 斉藤 重美・久慈 年和 堰野端 展雄・田中 重光</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○十和田湖公民館がなくなると、子どもを保護者が送り迎えしたり、小学生が習い事をしたりすることが難しくなるので、残してほしい。 ○十和田湖公民館の建物のせいで自宅が長年日陰になっていた。今度は消防署を建てるとのことだが、また日陰になるのは困る。 ○立石・高田間の市道の整備を進めてほしい。

観光経済常任委員会視察報告

平成30年5月14～16日

《鹿児島県霧島市》

観光総合戦略について

第2次霧島市総合計画の観光施策を具体的に推進する5年間の戦略として、観光は「農林水産業や商工業などさまざまな業種と密接に関係しており、地域経済を支える総合的な産業」という考えのもと、「国内外の観光客の誘致」「観光素材の創出と活用」「利便性の高い観光地づくり」の達成に向け、市民を初め観光関係者などの産学官民が一体となり具体的な取り組みを行っていました。観光



霧島市役所にて

を市の基幹産業とし、観光以外の分野も横断的に戦略に関わるなど全市的な推進を図っており、年間観光客数は750万人以上に達していました。

《鹿児島県鹿兒島市》

観光未来戦略について

経済成長のエンジンとなる「稼ぐ観光」の実現に向け、平成33年までに1人当たりの観光消費額の5千円増(平成27年比)を目標とした戦略を策定していました。観光は経済を安定的に支える産業の一つと考え、「稼ぐ力の強化」「インバウンド対応の強化」「広域連携の強化」を目標とし、具体的施策を展開していました。現在は大河ドラマ「西郷どん」の強みを活かした観光振興で、世界に通用する「Kagoshima」の発信に向けた取り組みを行っていました。

観光経済常任委員会「誘客、観光イベントの取り組みについて」市から以下の説明を受けました。

- ・県や県内自治体等と連携し、インバウンド誘客対策や、首都圏・仙台圏からの誘客対策を進めている。
- ・国立公園満喫プロジェクト事業として、QRコードを活用した十和田湖畔地区の案内表示物の多言語化に取り組んでいる。
- ・DMOによる観光地域づくりとして、平成31年4月の業務開始に向けて市内各地で座談会を開催している。

↓DMOの戦略づくりが大切なので、他の地域の事例等を参考に、よりよいものをつくってほしいと意見集約しました。

常任委員会 所管事務調査報告

観光経済常任委員会

「誘客、観光イベントの取り組みについて」

市から以下の説明を受けました。

- ・県や県内自治体等と連携し、インバウンド誘客対策や、首都圏・仙台圏からの誘客対策を進めている。
 - ・国立公園満喫プロジェクト事業として、QRコードを活用した十和田湖畔地区の案内表示物の多言語化に取り組んでいる。
 - ・DMOによる観光地域づくりとして、平成31年4月の業務開始に向けて市内各地で座談会を開催している。
- ↓DMOの戦略づくりが大切なので、他の地域の事例等を参考に、よりよいものをつくってほしいと意見集約しました。

全国市議会議長会表彰

去る5月30日に東京都で開催された全国市議会議長会第94回定期総会において、2名の議員が表彰されました。今定例会の開会日に、議長から表彰状が伝達されるとともに、市政発展の功労者として市長から表彰状が授与されました。



議員35年以上 特別表彰
沢目正俊議員



議員20年以上 特別表彰
赤石継美議員

請 願 ・ 陳 情

採択となりました

新たに受理し、継続審査となりました

種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる請願

請 願 者 青森県農民運動連合会 会長 森淳一
紹介議員 舛甚英文・久慈年和

十和田市道見世糠森線（路線番号1098）拡張及び舗装工事に関する請願

請 願 者 見世町内会 会長 小笠原健一 他2名
紹介議員 久慈年和・山端博・櫻田百合子

継続審査

治安維持法犠牲者に国家賠償法の制定を求める国への意見書提出についての請願

請 願 者 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟上十三支部
代表 沼田勉
紹介議員 畑山親弘

日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択についての請願

請 願 者 新日本婦人の会十和田支部
支部長 漆館みのり
紹介議員 畑山親弘

「保育料の軽減」についての請願

請 願 者 十和田地区保育研究会 会長 福士勝子
紹介議員 久慈年和・櫻田百合子・江渡信貴

十和田湖地区の公共施設（十和田湖支所、十和田湖公民館、十和田湖体育館）の整備存続などに関する請願

請 願 者 十和田湖地区まちづくり推進会議
会長 赤坂孝悦
紹介議員 赤石継美・斉藤重美

「5歳児健康診査」についての請願

請 願 者 十和田地区保育研究会 会長 福士勝子
紹介議員 久慈年和・櫻田百合子・江渡信貴

若い人も高齢者も安心できる年金を求める意見書採択の陳情

陳 情 者 全日本年金者組合青森県本部
執行委員長 千代谷邦弘
紹介議員 舛甚英文

「老朽化に伴う保育所施設整備」についての請願

請 願 者 十和田地区保育研究会 会長 福士勝子
紹介議員 久慈年和・櫻田百合子・江渡信貴

意見書を提出しました

・種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書

平成30年第3回定例会の開催予定

8月27日（月） 本会議（開会）
9月 4日（火）、5日（水）、6日（木） 一般質問
9月14日（金） 本会議（閉会）

決算審査特別委員会

9月10日（月）、11日（火）、12日（水）

※各常任委員会の開催予定日は未定です。
※日程は変更になる場合がありますので、詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

議会傍聴の案内

議会を傍聴される方は、議場の傍聴者入口にて受け付けし、傍聴券の交付を受けてください。なお、傍聴者の定員は45名で、先着順になっています。

市役所駐車場に駐車できない場合は中央駐車場をご利用ください。利用者には傍聴者入口で駐車場無料券を配付します。

編集後記

議会の定例会は年4回開かれます。第1回は3月頃。芽吹きの春は里山から八甲田山へと登って行きます。山菜はフキノトウ、シドケ、ボンナ、タラノメ、コシアブラがとれます。第2回の6月頃はタケノコの季節ですが、熊の動きも活発になるので注意が必要です。第3回の9月頃はきのこの季節で、カックイ（ナラタケ）、ナラマイタケ、カノカ（ブナハリタケ）がとれます。10月頃からはナメコ、ムキタケ、最後にユキノシタ（エノキダケ）です。山菜とりは楽しいですが、遭難にはくれぐれも要注意。大地や山々が雪に覆われる頃には第4回定例会の議会だよりが届くでしょう。

（文責 赤石継美）

議会だより編集委員会

委員長 江渡 信貴
副委員長 氣田 量子
委員 櫻田 百合子
委員 齊藤 重美
委員 久慈 年和
委員 舛甚 英文
委員 赤石 継美
委員 畑山 親弘